

無機薬化学

【概要】

無機化学はすべての元素を網羅する化学であることから、非常に多彩な内容を含んでいる。その基礎知識の修得は無機医薬品の諸性質の理解のみならず、生命関連科目まで含めた薬学の教科の理解のためにも重要である。本講では無機物質の多様性を、生体内物質や医薬品を中心として明らかにする。その中からとくに重要な錯体と活性酸素種に関して、類似点や関連性を見出し分類整理することにより、記憶だけに頼らず無機化合物の性質や反応の理解を目指す。

日本薬局方は医薬品の品質、強度及び純度に関する規格を設定した公定書である。日本薬局方において無機イオンの定性分析が担う役割について概説し、代表的な無機イオンの定性反応について解説する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による